

# ○厚幌ダム(建設中)の「ダムカード」配布についてのご案内

厚幌ダム(建設中)では、次の場所でダムカードを配布しています。  
ご希望の方はお越し下さい。

厚幌ダムのカードは、建設中の2種類を作成しています。

なお、配布は手渡しにより1人各種1枚(計2枚)とします。

郵送での配布はいたしておりませんのでご了承ください。(返信用封筒が送られてきた場合も対応しません。)

## 《配布場所》

### ① 室蘭建設管理部 厚幌ダム建設事務所

・所在地: 勇払郡厚真町新町105番地

TEL 0145-27-3581 FAX 0145-27-3583

・配布期間: 月～金曜日(土・日・祝日は休み)

・配布時間 8:45～17:30

### ② まちなか交流館しゃべーる

・所在地: 勇払郡厚真町京町12

TEL 0145-29-7022

・配布期間: 土・日・祝日のみ

・配布時間 10:00～18:00



① 表面



② 表面

① 裏面

**DAM-DATA**

所在地: 北海道勇払郡厚真町幌内地先  
 河川名: 厚真川水系厚真川  
 型式: 台形CSGダム  
 ゲート: 自然調節(ゲートレス)  
 堤高・堤頂長: 47.2m・516.0m  
 総貯水容量: 4,740万m<sup>3</sup>  
 管理者: 北海道  
 本体工/完成年: 2014/2018年(予定)

URL: <http://www.kuril.pref.hokkaido.lg.jp/kk/mkk/app/oro/iam.php>

**ランダム情報**  
 厚幌ダムは、「治水(洪水調節)」、「河川環境の保全」、「かんがい用水及び水道用水の供給」を目的としています。  
 ダム名の由来は、所在地が北海道勇払郡厚真町幌内地先であることから、「厚真町」と「幌内」からそれぞれ1字をとって「厚幌ダム」としており、厚幌ダム上流の厚真町上幌内には既に農業専用の厚真ダムがあります。

**こだわり技術**  
 台形CSGダム型式を採用したことにより、ダムサイト近郊に分布する貫通を埋体材料として利用することが可能となり、その結果、重力式コンクリートダム型式とした場合に比べてコスト削減が図れたほか、新たな原石山開発による地形改変や運搬経路沿線の環境負荷(騒音・振動)を軽減することが可能となりました。  
 厚幌ダムの常用洪水吐きは、堤体下流面を「階段式」とすることで、階段流による減勢効果が期待でき、下流の減勢工の規模を小さくすることが可能となりました。

② 裏面

**DAM-DATA**

所在地: 北海道勇払郡厚真町幌内地先  
 河川名: 厚真川水系厚真川  
 型式: 台形CSGダム  
 ゲート: 自然調節(ゲートレス)  
 堤高・堤頂長: 47.2m・516.0m  
 総貯水容量: 4,740万m<sup>3</sup>  
 管理者: 北海道  
 本体工/完成年: 2014/2018年(予定)

URL: <http://www.kuril.pref.hokkaido.lg.jp/kk/mkk/app/oro/iam.php>

**ランダム情報**  
 厚幌ダムは、「治水(洪水調節)」、「河川環境の保全」、「かんがい用水及び水道用水の供給」を目的としています。  
 ダム名の由来は、所在地が北海道勇払郡厚真町幌内地先であることから、「厚真町」と「幌内」からそれぞれ1字をとって「厚幌ダム」としており、厚幌ダム上流の厚真町上幌内には既に農業専用の厚真ダムがあります。

**こだわり技術**  
 厚幌ダムの首着面は、広範囲にわたり不陸が大きいことから、CSGと基礎岩盤との水密性及び密着性を確保するためのモデル教壇については、これまで重力式コンクリートダムで行われていた人力による塗布ではなく、モデル教壇工法を採用し配布することで、施工の合理化を図りました。  
 ダム施工の際の転流工(現況河川の切替工)は、一般的に従外トンネル方式や半川断切方式を採用していますが、厚幌ダムでは新技術であるボックス形状の埋水路方式を採用しコスト削減に努めました。